

公明ひらつか



前代未聞、現職市議に対する損害賠償の訴え提起

秋澤 雅久 議員

問 元職員に損害賠償請求する訴えの提起についての議案が提出された。今回の加害行為とは何を指すか。

総務部長 在職中の平成30年11月29日に延べ3万1429件の個人情報データを庁外に持ち出した疑いがあること、退職後の同年12月22日に延べ248件の個人情報データを故意に庁外に持ち出したことである。

問 損害とは何を指すか。

総務部長 元職員が個人情報を持ち出したことなどにより、職員が通常業務以外の業務をし、また、個人情報の漏えい及び漏えいの可能性のある2万2178人に対し謝罪文書の送付を余儀なくされたことである。

問 加害行為と損害との因果関係はあるのか。

総務部長 持ち出した又は持ち出した疑いがある個人情報、口座情報などを含む3万件以上の大量なものであり、外部へ漏えいした場合の影響を想定すると、極めて深刻な事態と判断した。よって、加害行為と、謝罪文書の送付を余儀なくされた損害とは、因果関係があるものと考えている。

問 元職員の退職金返還請求に関する住民監査請求は棄却された。今後の裁判で個人情報を使用されたこと

問 4年後の選挙で市民に賢明な判断をしてもらうためには、事実をしつかりと



持続可能な学校運営の推進と子どもを守るまちづくりを

石田 美雪 議員

問 教員の業務負担を軽減する取り組みを伺う。

教育指導担当部長 学校給食費の公会計化や部活動の在り方を検討している。令和2年度は応答専用留守番電話を学校に導入し、勤務時間外の負担軽減を図る。

問 県の指針に年次休暇の取得や学校閉庁日の設定も目標にある。考えを伺う。

教育指導担当部長 元年度は夏季と冬季の休業中に閉庁日を設定し休暇取得の推進を図った。今後も目標を達成できるよう取り組む。

問 1人に1台コンピュータを整備するGIGAスクール構想が発表された。本市の整備状況を伺う。

教育指導担当部長 配備している学習用コンピュータ1台当たりの人数は、小学校が9・3人、中学校が3・5人となっている。

問 構想では、誰一人取り残すことなく個別最適化された学びを実現するとし、特別支援教育などにも活用するが、考えを伺う。

教育指導担当部長 多様な特性のある子供に最適な学びを可能にし、未来の社会

情報提供していく必要があると思うが、見解を伺う。

者発表以降のものをホームページに掲載している。今後も対外的に発信する事実やアクションなどはここに記載する。また、記者発表などもしたいと考える。

このほかの質問 新たなまちづくりについて

で活躍できる能力を身に着けるとされている。今後もICTの活用について研究を進めていく。

事故から子供を守るまちづくりを

未就学児が集団で移動する経路の交通安全緊急対策を実施した結果を伺う。

学校教育部長 安全対策が必要とされた箇所が38か所あり、そのうち7か所を1月末で対策済みとした。

問 4月から教育指導課に学校安全担当を設置するが、取り組みを伺う。

学校教育部長 3課が担ってきた学校安全に係る事務を移管し、より安心安全な学校づくりに努めていく。

公明ひらつか 所属議員



上野 仁志 議員



鈴木 晴男 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案13案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は継続審査とすべきものと決定しました。

議案第18号 平塚漁港管理条例の一部を改正する条例

問 条例改正の大きなポイントと、その理由を伺う。

答 新港の背後地に整備している多目的広場が完成して供用を開始するに当たって条例に位置けるとともに、漁港施設の使用に関わる禁止事項と施設の目的外使用による使用料を新たに定めた。

議案第26号 訴えの提起について

問 元職員による個人情報の持ち出しに関して、訴えにある謝罪文書の発送数を伺う。

答 9月5日に担当課主催のイベント申込者へ250通、9月30日に関係団体やシステム登録団体の代表者へ2万1928通を発送した。

議案第27号 令和2年度平塚市一般会計予算

問 総務費のシティプロモーション推進事業では、新しくどのような取り組みをするのか。

答 本市出身のアーティストにフォトスポットの製作を新たに依頼する。また、原動機付自転車の標識のデザイン、いわゆるご当地ナンバーの作成をする。

問 災害情報伝達事業で、防災ラジオについての予算が計上されていない理由を伺う。

答 防災ラジオは受注生産品で納品まで約4か月かかる。早い時期に配布するため令和元年12月の補正予算で対応しており、当初予算には調達費用を計上していない。

問 商工費の平塚産品普及促進事業について、平塚産の価値を高めることは重要であると思うが、具体的な取り組みを伺う。

答 広報ひらつかでの名産品の紹介に加え、パンフレットなどのリニューアルやホームページなどでの発信を行っている。

議案第28号 令和2年度平塚市競輪事業特別会計予算

問 競輪場施設の利用を促進するために、民間のイベントなどへ貸し出しを行っているのか。

答 正門前の広場や会議室などを貸し出ししている。制約も多いが、収入確保へ積極的に行っていく。

環境厚生

議案7案件は原案どおり可決すべきもの、議案第15号及び第29号は否決すべきもの、請願2件は継続審査とすべきものと決定しました。

議案第15号 平塚市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 国民健康保険税額を上げるが、県内で何番目に高いのか。

答 平成30年度では、県内19市のうち13番目である。

議案第27号 令和2年度平塚市一般会計予算

問 民生費のこころと命のサポート事業で行う総合相談会の内容を伺う。

答 失業や生活苦、多重債務、うつ病など複合的な課題を抱える相談者に対して、複数分野の専門家が連携して総合的な支援を行う。

問 民間保育所保育士確保支援事業で、新たに行う保育士奨学金返済支援の予算額と、想定している利用人数を伺う。

答 補助金の上限は20万円としており、アンケート調査の結果などから25人の利用を見込んでいる。

問 衛生費の予防接種事業について、予算が前年度と比べて6230万円増額している理由を伺う。

答 国は風しんの予防接種を受けていない世代の人に対し、抗体検査と予防接種を実施する事業を進めている。抗体検査を行う金額として約3900万円、予防接種の金額として約1850万円を計上しており、その部分が増額している。

問 ごみ処理広域化推進事業は前年度から約955万円の増額となっているが、その理由を伺う。

答 令和2年度から、ごみ処理広域化実施計画及び地域計画の策定と、大磯町のし尿処理施設等将来計画基礎調査委託が新たに発生し、予算が増額となっている。

議案第33号 令和2年度平塚市病院事業会計予算

問 資産購入費の院内システム整備事業として約2億円を計上しているが、その内容を伺う。

答 主なものとして、医療情報の基幹システムのハードウェアのリースに約6600万円、検体検査システムの更新に約4500万円、産科カルテシステムの導入に約1700万円となっている。